

2019年6月吉日

大阪大学ライフサイエンス系研究室
新規医療開発に関する交流についての協定締結機関
関係各位

革新的医療技術創出拠点プロジェクト
橋渡し研究戦略的推進プログラム
大阪大学拠点 拠点長 澤 芳樹

橋渡し研究戦略的推進プログラム
(国立研究開発法人日本医療研究開発機構)
2020年度支援研究シーズB・C募集のお知らせ

平素より大阪大学医学部附属病院未来医療開発部および日本橋渡し研究アライアンス (Alliance for Clinical Translation of Japan ; ACT japan) の活動にご理解とご支援を頂き、厚くお礼申し上げます。

大阪大学は国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED) が推進する「橋渡し研究戦略的推進プログラム」(2017年度より「橋渡し研究加速ネットワークプログラム」の後継プログラムとして開始) の拠点として、橋渡し研究を推進しています。本プログラムは、これまでに整備されてきた革新的医療技術創出拠点の基盤を活用しつつ、全国の大学等の拠点において、他機関のシーズの積極的支援や産学連携を強化し、大学等発の有望なシーズを育成することで、革新的な基礎研究の成果を臨床研究・実用化へ効率的に橋渡しができる体制を構築し、革新的な医薬品等をより多く持続的に創出することを目標としています。

そこで本学では、今後も引き続きシーズの研究開発の支援を継続、推進するため、本学並びに本学と協定を結ぶ研究機関の研究者の方々に、本プログラムの研究費を利用して開発を進めていただきたいと考えております。実用化を目指す革新的な医療シーズを「研究シーズ」としてご登録いただきたく広く募集致します。

つきましては、応募要領をご覧頂き、奮ってご応募いただきますよう、お願い申し上げます。

送付物：

- 別添1 橋渡し研究戦略的推進プログラム 2020年度大阪大学シーズB・C支援研究費 募集要領
- 別添2 様式1 「シーズB・C支援研究費 提案書」
- 別添3 様式2-1 「新規シーズ自己評価チャート」
- 別添4 様式2-2 「継続B・Cシーズ進捗自己評価チャート」
- 別添5 様式3 未来医療開発部 シーズ支援中止希望届

問合せ先：大阪大学医学部附属病院未来医療開発部
〒565-0871 吹田市山田丘2-2
最先端医療イノベーションセンター4階
責任者：名井 陽、江副 幸子
担当者：井上 隆弘、平山 龍一 (問い合わせ先)
事務担当：大野 亜沙子、増井 徳子 (事務問い合わせ先)
電話：06-6210-8291 FAX：06-6210-8301
e-mail：support@dmi.med.osaka-u.ac.jp (様式送付先)
：act.japan@dmi.med.osaka-u.ac.jp (ACT japanに関する問合せ先)